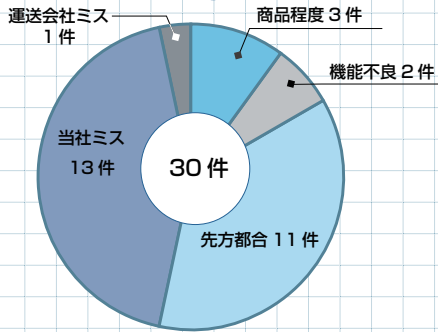


リポートニュース

令和1年11月号 NO.210

社員の福利厚生の一環で、かんぽ生命の養老保険に加入していました。この養老保険は満期(10年)になると保険積立金が還付されるもので、その分だけ保険料が高額になっています。一方で満期を迎えた還付金は、大型の設備投資資金として会社の環境整備に利用されてきました。こうした大型設備投資も一応の目的が果たたのを機に、掛け捨て型保険に切り替え、経費の軽減分をESの向上の費用に充てたいと考えています。車の高度安全運転システムの普及・発展によりアフターマーケット市場もやや陰りを感じます。こはじ〜と市場を伺いながら新たなニーズを掘り起こす戦略が必要と考えます。

10月のクレーム ⑦ 集計報告



自社主力商品別クレーム (輸出版売はノークレームのため対象外です。)

商品別クレーム	件数	クレーム率	内 訳	
バンパー	2件	2/1,154	0.17%	素地部のキズがひどい。変形未修理 各1件
フード	0件	0/252	0.0%	
フェンダー	0件	0/608	0.0%	
ドア・Rゲート	0件	0/164	0.0%	
ライト	2件	2/851	0.23%	光軸不良、ロービーム点灯不良 各1件
その他	1件	1		左ドアミラー稼働しない 1件
計	5件	5/3,029	0.16%	

豆知識 トヨタ レクサス IS 30系 テールランプ 前期・後期の違い

前期: H25.5 ~ H28.11 外よりウインカー部分がクリアレンズ
後期: H28.11 ~ ウインカーが内よりに移動してレンズはオレンジになりました。



IS 30系 前期テール



IS 30系 後期テール

豆知識 日産 デイズ B43W B44W H31.3 ~ テールレンズのグレードによる違い

B43W STD は枠が赤い

B44W HWS は枠が黒い



デイズ B43W STD テール



デイズ B44W HWS テール

豆知識 トヨタ エスクァイア ZRR80 エンブレム 前期・後期の違い

前期: H26.1 ~ H29.7 メッキ部分が左右側面のみにあるデザイン
後期: H29.7 ~ メッキ部分が下側まで囲むようなデザイン



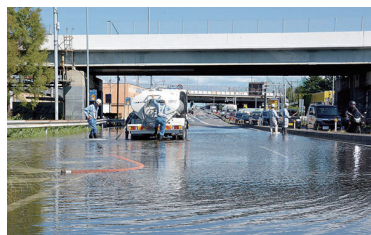
前期エンブレム



後期エンブレム

台風 19号 被害状況

岩槻周辺を流れる綾瀬川に隣接する住宅地は、まわりの田畑が調整池のような役目をしたおかげで、河川の氾濫も小さく浸水を防ぐことが出来ました。当社の裏手に広がる一面の田圃も満水になり、農道を越えて当社の敷地に押し寄せ、一歩手前で難を逃れることが出来ました。皆様には、大変なご心配をおかけしました。



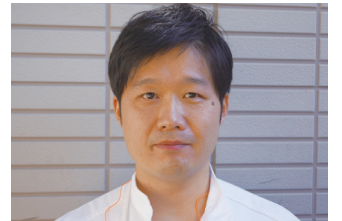
塗装課 パテの変更

これまでP・Pバンパーのパテは「関西ペイント スチレンフリー ECOパテ3」を使用していたが、今回、「Solar ノンスチレンフリー NS180 極」を使用することになりました。変更の利点は、材料費の単価は上がるものの「乾きの時間」が改善され作業性が期待できます。今後も材料の進化に順応した対応で製品の向上に努めてゆきます。



新人紹介 ライト課 渥美社員

高校で調理師免許を取得、実家のレストランを皮切りに調理の修行を続けてきた。調理以外で手先の器用さを生かした職場を探していたときに当社のライト補修に興味を持ち入社することになりました。食材の良さを生かす調理と同様、シンプルで切れのあるライト補修に期待が膨らみます。趣味はサッカー・野球のスポーツ観戦、調理する人独特の温かさが感じられる好青年です。



邂逅の工事現場

東北自動車道を挟んだ当社の向こう側にこつ然と姿をあらわした巨大倉庫らしき建物、鉄骨が組み終わった時点で Asanuma (ゼネコン) の看板が揚がった! 見覚えのあるどころか、社会人として50年前に入社して13年間在籍したゼネコンである。すぐにでも駆けつけてあいさつしたい気持ちに駆られたが、当時の同僚はみんな定年退職しているだろうし、OBの「浦島太郎」的な昔話に耳を傾けるほど建設現場も暇ではないと思いついた... 若いころの現場監督の血の騒ぎは、工事が完成するまで続きそうである...



ニュース聞きかじり ホンダエコマイレッジチャレンジ 日刊自 10.23 抜粋

「君はガソリン1ℓで日本を一周できるか?」のテーマで自作エコカーの燃費を競う大会が1981年からホンダ主催で開催されている。第1回に1ℓ当たり600kmだった最高記録は、技術の蓄積を重ね3,000kmを超えるまでの延伸。2011年に歴代最高の3,644kmを記録した。日本一周(12,000km)を最終目標に燃費を競い合っている。競技では、エンジンの使用時間をどれだけ短くするかを勝敗を分けるポイント。今年は7部門に332チームが参加、最高燃費は2,466km/ℓでした。